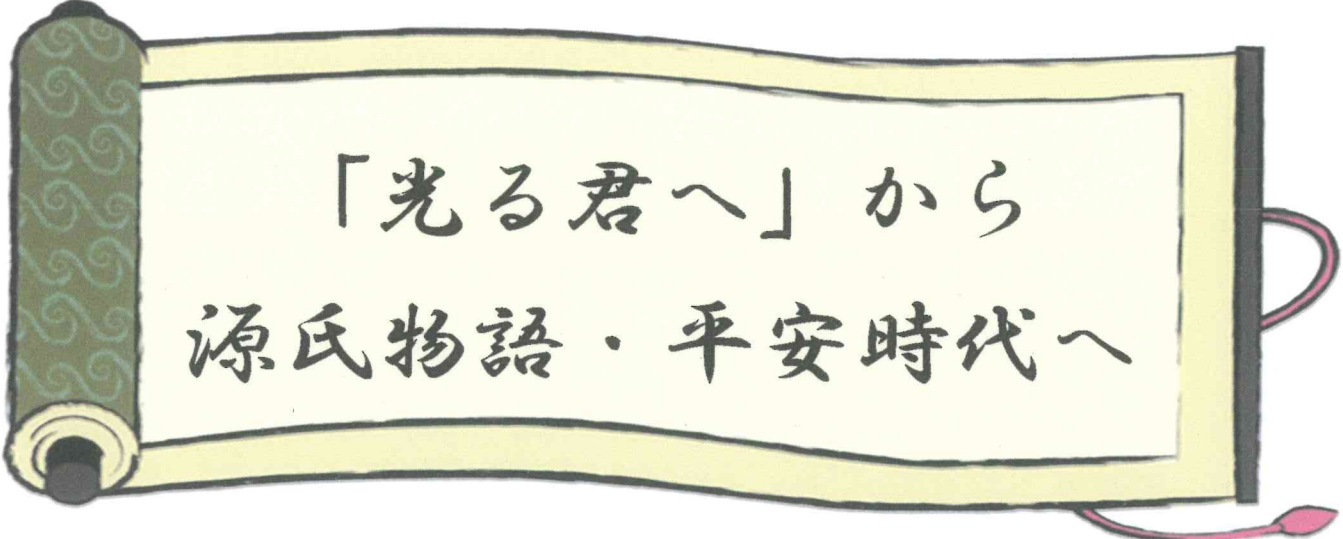


下松市・記者発表（配布）資料

令和6年4月8日

部 課 名	課 長	担 当 者	連 絡 先 (直 通)
図 書 館	桑 島 洋 明	安 野 珠 恵	4 1 - 0 0 9 3
1. 件 名	「光る君へ」から源氏物語・平安時代へ		
2. 目 的	源氏物語は世界最古の長編恋愛小説であり、世界的に多くの方に親しまれている。今年はNHK大河ドラマでも「源氏物語」がとりあげられており、これまで源氏物語を愛読されてきた方はもとより、古典文学に苦手意識を持たれている方にも、源氏物語・平安時代の魅力を感じ、興味を持つきっかけ作りとする。		
3. 日 時	令和6年4月20日（土）10時～11時30分		
4. 場 所	ほしらんど くだまつ サルビアホールA・B （下松市大手町2丁目3-1）		
5. 主 催 者	下松市立図書館		
6. 内 容	源氏物語に描かれている暮らしをもとに、平安時代の様子を読み解き、貴族の役割はどのようなものだったのか、庶民の生活がどのようなものだったのかなど、古代から中世へという時代のうねり、世の中の仕組みを根底から変革する営みなどを紹介します。 講師： <small>かわむら ゆきえ</small> 河村 幸枝（「源氏を読む会」講師）		
7. 参 加 者	対象：一般 定員：50名		
8. そ の 他	要申込み。参加費無料。（先着順）		



「光る君へ」から
源氏物語・平安時代へ

今年のNHK大河ドラマで放送中の「光る君へ」の主人公は紫式部。
約1000年前に『源氏物語』を書いたことでよく知られています。
紫式部が生きた平安時代はどんな時代だったのでしょうか。
ドラマでは語られていない時代の裏話や源氏物語の世界観を聞きながら、
いにしえにタイムトリップしてみませんか？

日 時：令和6年4月20日（土）10時～11時30分

場 所：ほしらんどくだまつ サルビアホールA・B

講 師：河村 幸枝さん

（下松市立図書館主催：『源氏を読む会』講師）

対 象：50名（要申込・先着順・参加費無料）

申し込み：電話または窓口にて



《当日限定》

お雛様を使って「梅枝」（源氏物語第32巻）
明石姫の裳着の場면을再現します

主催/問い合わせ・申込先

下松市立図書館

TEL (0833) 41-0093